

WT3000 の規格適合について

規格 EN61000-3-2:2000(IEC61000-3-2 第 2.2 版:2004)では、測定器に対する要求事項は EN61000-4-7(IEC61000-4-7)で規定されています。

プレジジョンパワーアナライザ WT3000 は、この EN61000-4-7:2002(IEC61000-4-7 第 2 版:2002)の EN61000-3-2:2000(IEC61000-3-2 第 2.2 版:2004)に関する項目に対し、下表に記述する範囲で規格適合しています。

項目	規格 EN61000-4-7:2002 IEC61000-4-7 第 2 版:2002	プレジジョンパワーアナライザ WT3000	規格適合の可否
電流測定誤差	許容限度値の 5%または定格電流 Ir の 0.15%Ir の大きい方	基本周波数 60Hz の 40 次の周波数 2.4kHz での確度(直接入力): ・クレストファクタ 3 のとき、 2.5% of reading+0.05% of range より 入力レンジの 2%以上の限度値で、5%以内の誤差 ・クレストファクタ 6 のとき、 2.5% of reading+0.1% of range より 入力レンジの 4%以上の限度値で、5%以内の誤差 直接入力するとき	左欄の範囲で適合
電流入力回路の計器損失計器損失	電圧降下 0.15Vrms 以下	約 5.5m + 約 0.03 μH	約 27Arms まで適合
電流入力回路のクレストファクタ	5Arms レンジ以下: 4 10Arms レンジ以下: 3.5 10Arms を越えるレンジ: 2.5 オーバーロードの表示が必要	3 または 6 オーバーロード表示あり	適合
電流入力回路のレンジ構成および耐過大入力	直接入力レンジ: 0.1,0.2,0.5,1,2.5,10,20,50,100A のレンジが望ましい	0.5,1,2.5,10,20,30A レンジ (クレストファクタ 3 のとき) 0.25,0.5,1,2.5,5,10,15A レンジ (クレストファクタ 6 のとき)	左欄の範囲で適合 精度良く測定するには、クレストファクタ、レンジ選択に注意してください
	外部センサ用レンジ: 0.1V から 10V が適当	0.05,0.1,0.2,0.5,1,2.5,10V (クレストファクタ 3 のとき) 0.025,0.05,0.1,0.25,0.5,1,2.5,5V (クレストファクタ 6 のとき)	
	過大入力はレンジの 1.2 倍(連続)、10 倍(1 秒)	直接入力: ピーク値が 90A または実効値が 33A のどちらか低い方(連続) ピーク値が 150A または実効値が 50A のどちらか低い方(1 秒) 外部センサ入力: ピーク値がレンジの 5 倍(連続) ピーク値がレンジの 10 倍(1 秒)	
アンチエリアシングフィルタ	50dB 以上	基本周波数 50/60Hz で 40 次までの高調波成分に対して 50dB 以上	適合
窓関数の形	レクタングュラ	レクタングュラ	適合
窓幅	10 波(50Hz)/12 波(60Hz)	10 波(50Hz)/12 波(60Hz)	適合
サンプリング周波数と基本周波数の相対偏差	± 0.03%以内	± 0.03%以内	適合
中間高調波のグルーピング	必要	グルーピング機能あり	適合
平滑化時定数	1.5 秒	時定数 1.5 秒	適合
窓のギャップおよびオーバーラップ	ノーギャップ、ノーオーバーラップ	ノーギャップ、ノーオーバーラップ	適合
一般仕様	温度、湿度、電源電圧、コモンモード電圧、静電気、放射電磁界の影響を規定していること	一般仕様の項目を参照	一般仕様の範囲で適合